



この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

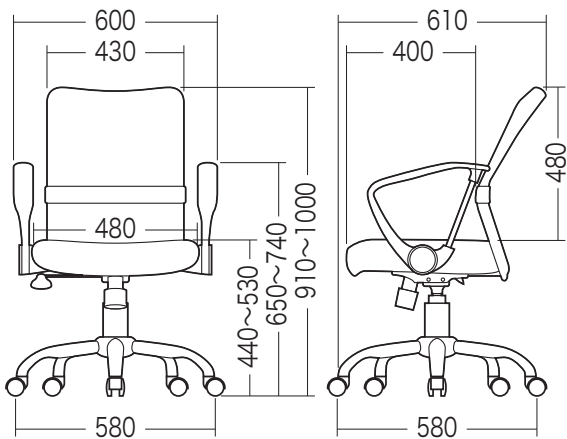
**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

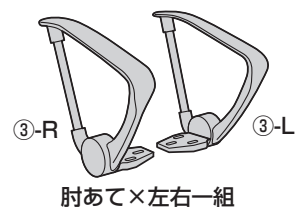
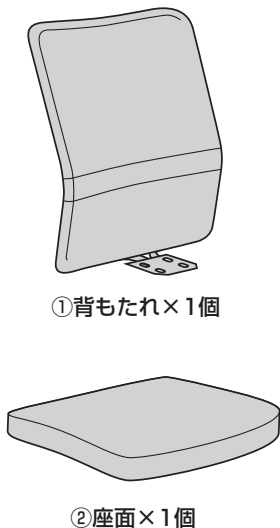
★用意していただくもの・・・

手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）

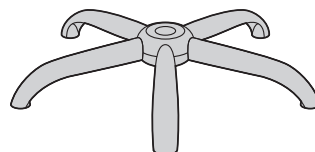
完成図



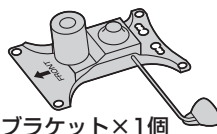
組立て部品



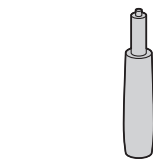
肘あて×左右一組



④レッグフレーム×1個



⑤座面ブラケット×1個



⑥ガスシリンダー×1本



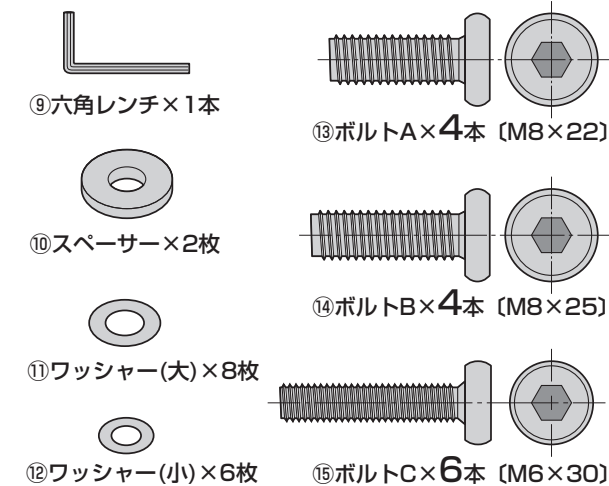
⑦シリンダーカバー×1個



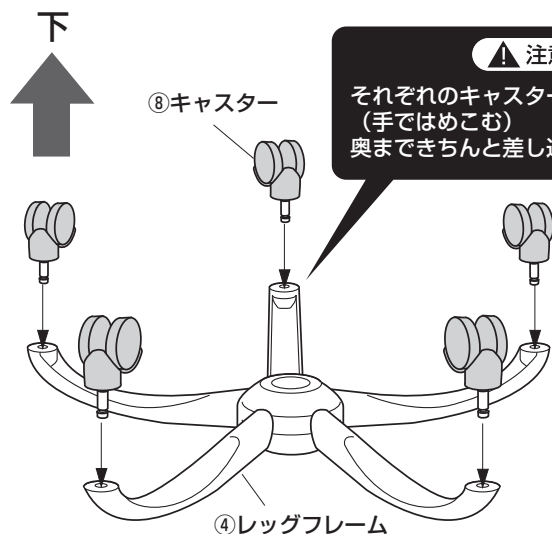
⑧キャスター×5個

※部品の欠品や破損があった場合は、品番
(SNC-NET16ABKなど)と下記の部品番号(①~⑮)と
部品名(六角レンチなど)をお知らせください。

ボルトセット



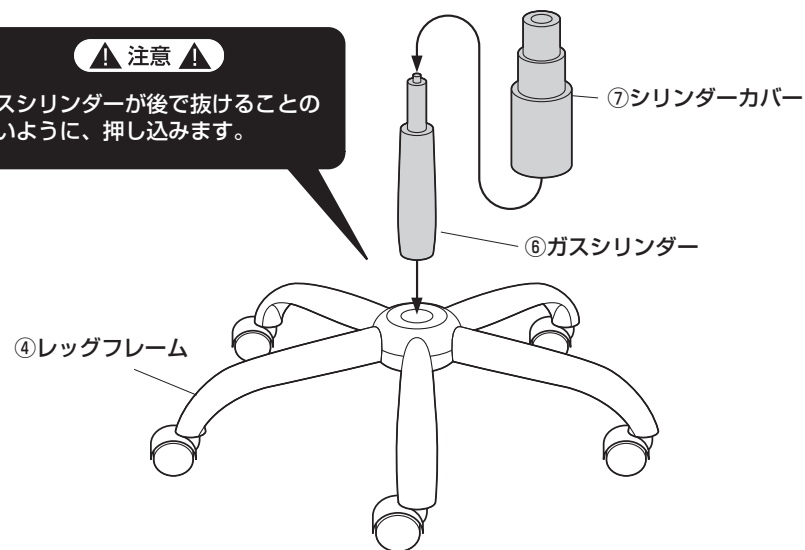
1 レッグフレームをひっくり返し、キャスターを取付けます。



注意

それぞれのキャスターは全て圧入式です。
(手ではめこむ)
奥まできちんと差し込んでください。

2 ガスシリンダーとシリンダーカバーをレッグフレームに取付けます。

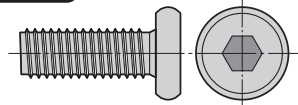


注意

ガスシリンダーが後で抜けることのないように、押し込みます。

3 座面裏側に座面ブラケットを取付けます。

使用ボルト



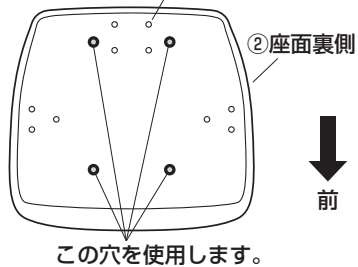
⑬ボルトA (M8×22)

▲ 注意 ▲

ボルトはしっかりと最後まで締め込んでください。

下から見た図

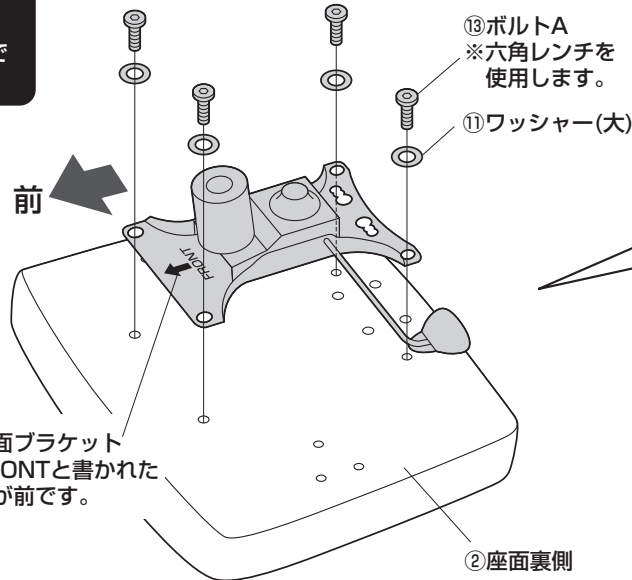
穴が多い方が後です。



②座面裏側



この穴を使用します。

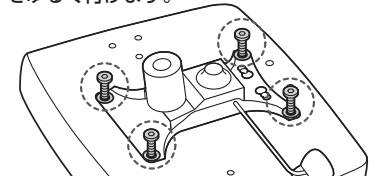


⑤座面ブラケット
※FRONTと書かれた方が前です。

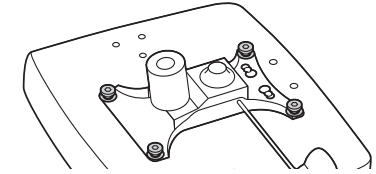
⑬ボルトA
※六角レンチを使用します。

⑪ワッシャー(大)

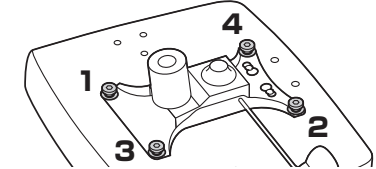
①4本のボルトをゆるく付けます。



②すべてのボルトを均等に少しずつ締め込みます。

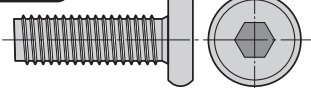


③最後に下図の1,2,3,4の順にきつく締め付けます。



4 座面に背もたれを取付けます。

使用ボルト



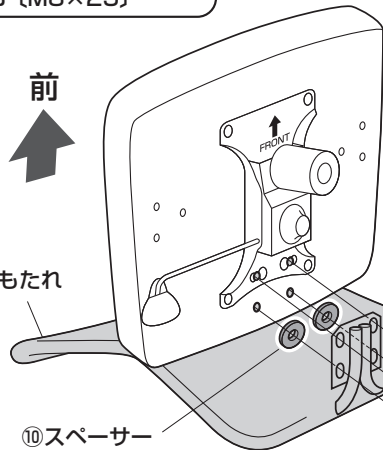
⑭ボルトB (M8×25)

▲ 注意 ▲

ボルトはしっかりと最後まで締め込んでください。



①背もたれ

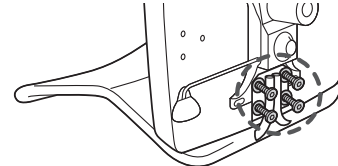


⑩スペーサー
※後ろ側に挟みます。

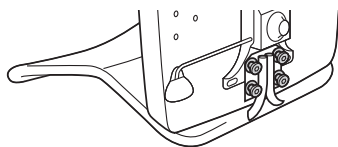
⑪ワッシャー(大)

⑭ボルトB
※六角レンチを使用します。

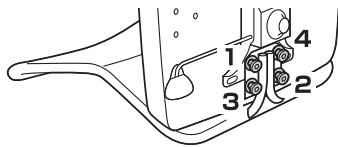
①4本のボルトをゆるく付けます。



②すべてのボルトを均等に少しずつ締め込みます。

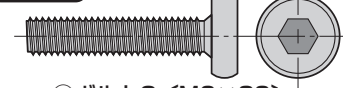


③最後に下図の1,2,3,4の順にきつく締め付けます。



5 座面に肘あてを取付けます。

使用ボルト



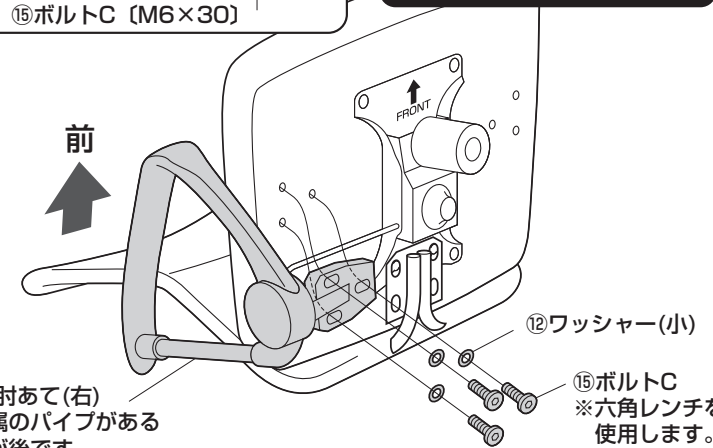
⑮ボルトC (M6×30)

▲ 注意 ▲

ボルトはしっかりと最後まで締め込んでください。



③-R 肘あて(右)
※金属のパイプがある方が後です。



⑫ワッシャー(小)

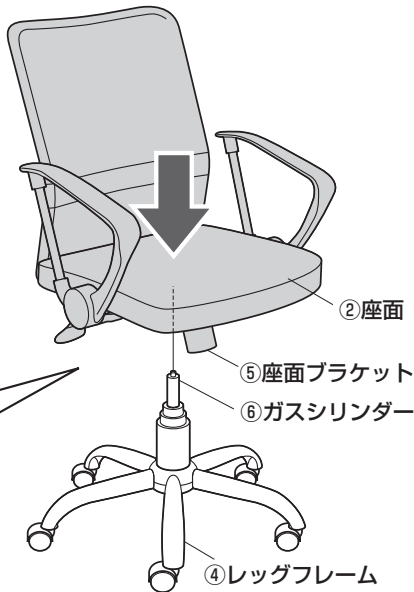
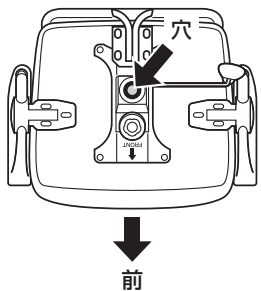
⑮ボルトC
※六角レンチを使用します。

※もう片方の肘あて(左)も同様に取付けます。

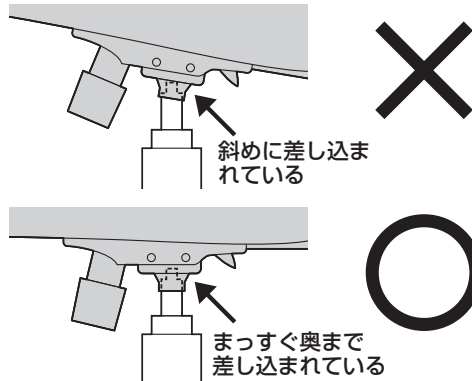
5 ガスシリンダーに座面ブラケットを差し込んで完成です。

下から見た図

座面ブラケットの下図の穴に差し込みます。



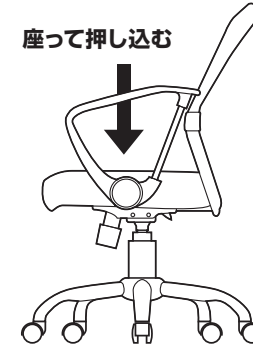
注意
座面ブラケットをガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。座面ブラケットが斜めに差し込まれていると、奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。



最後に

※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。

座って押し込む

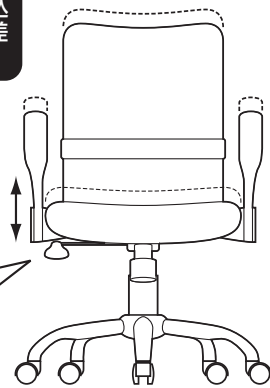
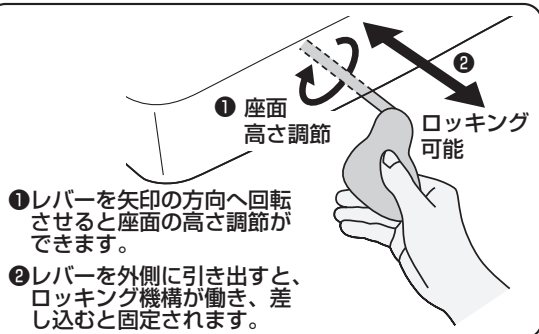


※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。
※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。
※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。
※固定が不十分ですと、チェアを持ち上げた時にレッグフレームが抜け落ちる場合があります。

各部の調節方法

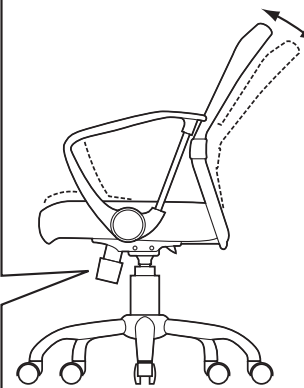
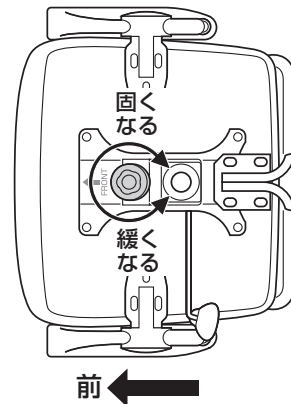
注意

レバーを引き上げてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面ブラケットを差し込み直してください。



下から見た図

下から見て、ツマミを時計回りに回すとロックが固くなり、反時計回りに回すと緩くなります。



チェアの品質表示

外形寸法：幅600×奥行610×高さ910~1000mm
(座面高さ440~530mm)
構造部材：座部/合板 背もたれ部/スチール 脚部/スチール
肘あて部/スチール キャスター部/ナイロン
張り材：座面/布張り 背もたれ/ポリエステルメッシュ
クッション材：ウレタンフォーム

使用上の注意

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
 - 滑りやすい床面で使用しないでください。
 - 用途以外で使用しないでください。
 - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
 - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
 - 座面の上に登らないでください。転倒の原因になります。
 - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
 - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3~4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
 - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
 - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

サンワサプライ株式会社

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8
TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033

<https://www.sanwa.co.jp/>